

当院にて消化器疾患に対して内視鏡検査を実施された方へ

当院では「消化器疾患に対する内視鏡検査に関する研究」を実施しております。

この研究は金沢大学附属病院消化器内科が中心となって、消化器疾患の患者さんの検査法を評価するために行われる研究です。

【対象となる方】2001年4月1日～2019年3月31日までに当院で消化器疾患（胆道、膵臓、小腸疾患）に対して、内視鏡検査を受けた方

【研究の意義】消化器疾患に対する有効な内視鏡検査法が明らかとなります

【研究の目的】消化器疾患患者さんに実施される各種内視鏡検査の成績を明らかにします

【研究の方法】この研究は、文部科学省及び厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、金沢大学医学倫理委員会の審査を受け、金沢大学医薬保健研究域長の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や画像検査結果などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【予想される利益と不利益】この研究の成果として、消化器疾患に対する有効な検査法の開発が可能となる可能性があります。研究結果は、個人が特定出来ない形式で国内外の学会や医学論文に発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと保存されますが、予期できない理由により個人情報が増える危険性があります。この研究で使用するデータは、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。本研究で得られ、管理されたデータにつきましては、研究の終了又は結果の公表から10年間保存された後に破棄されます。なお、この研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院は必要ありません。

【研究への参加の自由と同意撤回の自由】この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、2019年4月30日までに下記の研究事務局まで御連絡ください。この研究への参加はあくまでも自由意思によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切不利益を被ることはありません。ただし、不参加を申し出た時点ですでに研究の解析が終了している場合は、情報を破棄できない場合もありますのでご了承ください。なお、ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

【その他】研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

2019年4月

【研究機関名】

金沢大学附属病院 消化器内科

【共同研究機関名】

石川県済生会金沢病院 消化器科、石川県立中央病院 消化器内科、金沢医療センター 消化器内科、金沢市立病院 消化器内科、金沢赤十字病院 消化器内科、河北中央病院 内科、黒部市民病院 消化器内科、恵寿総合病院 消化器内科、厚生連滑川病院 消化器内科、公立能登総合病院 消化器内科、公立羽咋病院 内科、公立松任石川中央病院 消化器内科、小松ソフィア病院、市立敦賀病院 内科、市立砺波総合病院 内科、富山市民病院 消化器内科、富山県立中央病院 内科、能美市立病院 内科、福井県済生会病院 内科、福井県立病院 消化器内科、丸川病院 内科

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

住所：石川県金沢市下石引町1-1

電話：076-262-4161

医療機関名 金沢医療センター

診療科名 消化器内科

担当者名 加賀谷尚史